

研修会に参加しての感想

いただきました！修了証



小倉南区 戸根 敏弘
 応急手当（人工呼吸及び心臓マッサージ）の講習会に参加させて頂き、誠にありがとうございました。

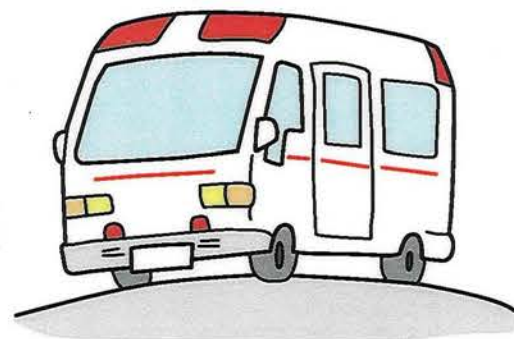
テレビドラマ等ではこのような場面を見る事がありますが、実際に講習会に参加してみてもやはり人の命に関わる事ですので、真剣に講習を受けることができました。

私は「さわやか」さんの透析患者送迎ボランティアの他に虚弱体質（老人の送迎ボランティアにも参加させて頂いています）が、両ボランティア共に老人の方々が多く、「送迎中に何かあったらどうしよう！」と考えることがあります。そういう思いがありました

ので、今回の講習会に参加させて頂きました。講習を受けたため、今後のボランティア活動にも多少は安心して参加できる思いがします。

また、この講習会では、消防隊員の方に解りやすく応急手当の方法を教えて頂き、私なりに実のある講習会だったと感じております。この講習会の成果を試す事がなければいいのですが、もしその場面に遭遇した際には、講習会で学んだことを実践したいと思えます。

この体験を忘れないように時々このような講習会の開催を希望いたします。本当に良い体験をさせて頂きありがとうございました。



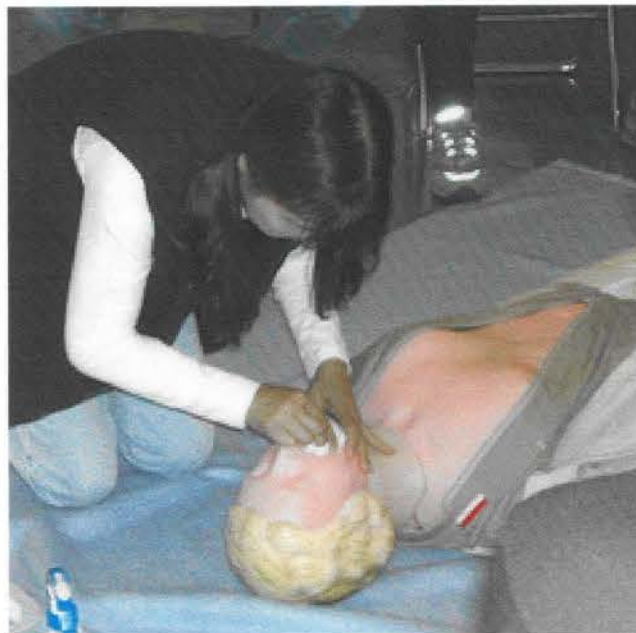
門司区 酒井 保

私は「さわやか」の集まりに初めて参加しましたが、有意義なものでした。以前にも、子供の学校で、救急蘇生の勉強会にも出て何とかできると思っていました。忘れていたところもありました。実際に蘇生をしなければならぬ時があったのですが、慌ててうまくいかないところもありました。

三・四年前に町内の方が心停止、十分くらい過ぎてから私のところへ連絡があり、急いで行き、すぐに蘇生などをし、一時的には顔色もでて、救急車で病院に運ばれ、何日かは治療を続けたようですが、亡くなられました。後で考えると、厚い布団の上で心マッサージをし、人工呼吸も最初は鼻をつまむのを忘れていました。

もう少しうまくできれば何とかあったのではと思えました。このような学習会は機会あることに参加し、忘れないようにしたいと思えました。

事務局のKさん
 人工呼吸の実技のときに、悩んだあげく、口紅をたっぷりつけたまま強行吸入。
 大きなキスマークを付けてしまいました。



きれいに拭き取ってね、カジ・ワラさん

● 溺 水

■ 溺水者に対する救急処置は寸刻を争います。

- 意識があれば毛布などでくるみ保温する。
- 意識がなく呼吸しているなら回復体位（5ページ）をとり救急車を呼ぶ。
- 呼吸がなければ人工呼吸をする。
- 循環のサインがなければ心臓マッサージと人工呼吸を一緒にする。
- 水や吐いたものを肺の中に吹きこまないように顔を横に向け、取り除きながら息を吹き込む。



市民が人工呼吸で救命した例は溺水が一番多いのです。



研修会に参加しての感想

八幡西区 山下 精一郎

私は五年程前、済生会病院に入院している時、隣のベッドに透析患者さんがいました。非常につらそうで見ている私は考え込んでしまいました。透析とは何だろう。何か出来る事はないのか、と思っていたところ、一階の掲示板にボランティア募集の張り紙がありました。「よし、これだ」と思い、直ぐに行なうつもりでしたが、仕事が三交代勤務でしたので、定年迄待っていたらこうと、そのままになりました。定年後、別のボランティアに参加して二年近く経って、この三月に登録し、五月から活動させてもらっています。その中で、学習会の連絡があり、六月二日小倉北区の会場に出席しました。救

急講習応急手当の手引きに基づき、消防署の方が講義された後、人形を使っ

ての心臓マッサージと人工呼吸の実技に全員挑みました。初めての方が多く、とまどう姿が見られましたが、無事終了しました。最後に署員の方が、その場に出会った時に的確に対応出来るためには、二年に一度の講習を受けるように、また、そういう事はないほうがいいのですが、一人でも多くの方が講習を受けて、大事な命を救うことが出来るようにガンバって下さいといしめくりのお話がありました。本当にその通りだと思いました。手引書を参考に勉強し、ボランティア活動に参加して行こうと思います。昼食のお弁当は本当においしかったです。ありがとうございました。



小倉北区 吉田 典子

チョッピリの緊張感を持って出掛けました。久々の勉強が面白かったです。実技も自分がやるとなると、覚えているようではないような、記憶力の衰えを感じました。とても有意義だったと思います。これが役に立つことがないように願います。



小倉北区 小津和 静香

この度、ボランティア学習会に参加させて頂いたいただき、ありがとうございました。知識より実践、驚きの数々でした。グループに分かれての指導で、順番に実践していくのですが、消防局の方や、前の方のを見て覚えていたつもりが、自分の番を迎えた時には、「頭の中は真っ白!」周りからは、「鼻をつまんで!」「力を入れて!」など、戸惑ってしまいました。これでは助かる人も助からないのでは? 迷惑な話です。これでは機会に学習会の回数を重ね、手順を覚え、感触をマスターしたいですね。笑いを混えての楽しい学習会でした。もし、救命に遭遇したなら、若くて恰好いいシティーボーイがいいな...



八幡西区 神田 正巳

三時間心身の引き締まる思いをいたしました。随分昔に一度、会社の業務で救急講習に行き、その当時に最先端の救急方法を習いましたが、使う事もなく、完全に忘却の彼方に置いてきたようでした。

六月二日の講習は、自発的に受講した事もあって、非常に良い勉強(講義・実技)になりました。実践する事がないように祈りながらも、本当の万一に遭遇した場合に「ためらわない勇気」でもって、活用できるように心がけたいと思います。

最後に、講師の消防署員の方々及びさわやかなスタッフの方に、誠に有難うございました。

